

平成30年3月5日

当院で麻酔科による麻酔管理を受けられた患者さんへ

「術後急性期痛・亜急性期痛および遷延性術後痛の現状と課題」への協力のお願い

麻酔科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2017年11月～2023年3月に、当院において手術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2023年3月31日

研究目的・方法：

手術直後から亜急性期の痛みと、その後に遷延する痛みについて、痛みの程度や継続期間を調査して現状を把握します。その結果を今後の周術期の痛み治療に役立てます。

診療録（カルテ）から周術期の痛みに関する情報を抜粋します。退院後の疼痛については電話等で確認する場合があります。

研究に用いる試料・情報の種類：

診療録（カルテ）に記載される、患者情報（年齢、性別）、診断名、術式、麻酔方法、合併症、疼痛、術後鎮痛方法（投与経路・鎮痛薬の種類・量・副作用）に関する情報

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科

電話番号 058-230-6404

氏名：玉木 久美子

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔・疼痛制御学分野

氏名：玉木 久美子